

**オウヒ**

Cherry Bark

PRUNI CORTEX

桜皮

本品はヤマザクラ *Prunus jamasakura* Siebold ex Koidzumi 又はカスミザクラ *Prunus verecunda* Koehne(*Rosaceae*)の樹皮である。

**生薬の性状** 本品は板状又は半管状の皮片で、厚さ 3~6mm、外面は淡褐色~褐色を呈し、内面は平滑で、灰褐色~褐色を呈する。周皮は脱落していることがある。周皮を付けているものは、外面は粗雑で皮目を認める。内面には多数の細かい縦線がある。横切面は灰褐色~褐色を呈し、繊維性である。

本品はわずかに特異なおいがあり、味はわずかに苦く、収れん性である。

本品の横切片を鏡検〈5.01〉するとき、周皮を付けているものは、コルク層にシュウ酸カルシウムの単晶及び集晶を認める。皮部には多数の石細胞及び異形細胞が不規則に並び、シュウ酸カルシウムの単晶及び集晶を含む柔細胞が点在する。師部繊維束は同心円状に配列する。

**確認試験** 本品の粉末 1gに希塩酸 10mLを加えて振り混ぜ、沸騰水浴中で 10 分間加熱し、冷後、ジエチルエーテル 5mLを加えて 10 分間振り混ぜた後、遠心分離し、ジエチルエーテル層を分取し、試料溶液とする。この液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液 10 $\mu$ Lを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に酢酸エチル/ヘキサン/酢酸(100)混液(20 : 20 : 1)を展開溶媒として約 7cm展開した後、薄層板を風乾する。これに噴霧用バニリン・硫酸・エタノール試液を均等に噴霧し、105 $^{\circ}$ Cで 5 分間加熱するとき、 $R_f$ 値 0.5 付近に紅色のスポットを認める。

**乾燥減量** 〈5.01〉 12.0%以下(6 時間)。

**灰分** 〈5.01〉 6.5%以下。

**酸不溶性灰分** 〈5.01〉 0.5%以下。

**貯法** 容器 密閉容器。